

サステナビリティ活動と企業行動憲章

GRI 102-16

持続可能な社会への貢献をめざすアイシンのサステナビリティ活動

サステナビリティ活動の推進はアイシンが将来に向けて持続的に成長し、発展していくための基盤で企業統治の前提です。この考え方を実行に移すために、未来地球への貢献や、ステークホルダーとの健全な関係の維持・発展に努めることなどを「アイシングループ企業行動憲章」として定め、これに基づき、さまざまなテーマでサステナビリティ活動を推進しています。

また、海外のグループ会社に対しても、各国・各地域法や商習慣を踏まえ、本憲章に基づいたサステナビリティ活動の推進を図っています。

- ・「アイシングループビジョン2030」の達成
- ・事業を通じた社会課題の解決



アイシングループ企業行動憲章

アイシンは、「“移動”に感動を、未来に笑顔を。」を基本に、世界各国・各地域における企業活動を通じて、持続可能な社会・環境の実現に貢献します。そのために、右記の9原則に基づき、国の内外を問わず、人権を尊重し、すべての法律、国際ルールおよびその精神を遵守するとともに、社会的良識を持って誠実に行動します。



アイシングループ
企業行動憲章
従業員用配布カード

1. 安全・品質・持続可能な社会への貢献
2. コンプライアンス
3. 情報開示・コミュニケーション
4. 人権の尊重
5. 多様な働き方の実現・職場環境の充実
6. 環境
7. 社会参画と発展への貢献
8. 危機管理の徹底
9. 経営トップの姿勢

サステナビリティ活動の推進に向けた従業員教育

サステナビリティ活動を推進していくためには、従業員一人ひとりが主体的に取り組んでいくことが重要だと考えています。この考えに基づき、社内浸透の取り組みを①認知促進②理解促進③自分ごと化のステップに分けて、従業員のサステナビリティレベルの向上に向けた活動を推進しています。

また、昇格時には「アイシングループ企業行動憲章」、ならびに、行動指針をベースとしたCSR研修(Eラーニング)を実施しています。ESGに関わる14のカリキュラムを組み込み、幅広いサステナビリティ活動の実践に向けた教育を実施しています。

社内浸透の取り組み

認知促進	・企業ウェブサイト、社内イントラネットでの情報発信
理解促進	・スタッフ向け基礎教育の実施 ・工場向け啓発ポスターの発行 ・階層別研修、勉強会の実施
自分ごと化	・人事コミュニケーションツールを活用した自己の業務とSDGsの関連付け ・社員意識調査による理解、実践度確認

CSR研修(Eラーニング)受講完了者推移

